

体験

冬休み工作教室 ① 1月13日(木)

◆ 木製ラック作り ◆

小学校が冬休み期間中の1月13日(木)と14日(金)に、冬休み工作教室を開催しました。

昨年に引き続き、一日目は「木製マガジンラック」の制作を行いました。参加した子ども達は、SLGの皆さんの手を借りながら、10の制作工程にそって一生懸命取り組みました。

のこぎりで材料を切る



ドリルで穴を開ける



ひも通し棒を固定する



釘を打つ位置を決める



紙やすりで削る



24本のくぎを打つ



お父さんやお母さんにも参加していただき、お子さんと一緒にラックの組み立てに取り組んでいただきました。



木製マガジンラック 完成



▼ラック作りを振り返って▼

ものづくりに慣れ親しんだことが少ない子ども達に、金づちやのこぎり等の道具を使った木工制作を体験させることは、ものづくりの楽しさやすばらしさを感じながら、最後までやり通す力を養うために大切な活動と思います。

のこぎりで切る・金づちで釘を打つ・長さを測る等、子ども達にはけっこう大変な作業だったようですが、最後まであきらめずに完成させて、どの子も笑顔が溢れていました。

次回の工作教室に向けて、制作内容や参加者数、指導人員の確保など、検討していきたいと思ひます。

体験

冬休み工作教室 ② 1月14日(金)

◆ 凧作り ◆

二日目は、「凧作り」をしました。図柄は、鬼・ミッキードナルド・鬼滅の刃キャラクターの7種類から選んでもらい好きな色を塗りました。



骨組みの竹ひご2本と凧糸を取り付け、紙テープのしっぽを付けて完成しました。



かっこいい凧が完成したよ



庭園で凧揚げをしました。時おり吹く強い風を受けて、資料館の屋根上まで揚がる凧を見て子ども達は大喜びでした。



灰原さん 工藤さん 加藤さん 佐々木さん ありがとうございます。



子ども達への指導、ありがとうございました。
田中会長さん 小笠原さん 工藤さん
高橋さん 加藤さん 吉野さん 佐々木さん
社会教育Gの野田さん



登別風物画に描かれている「凧舞」の画を使った凧ができました。来館者にプレゼントしてごます。

社会教育Gの菅野学芸員さんが作成しました。